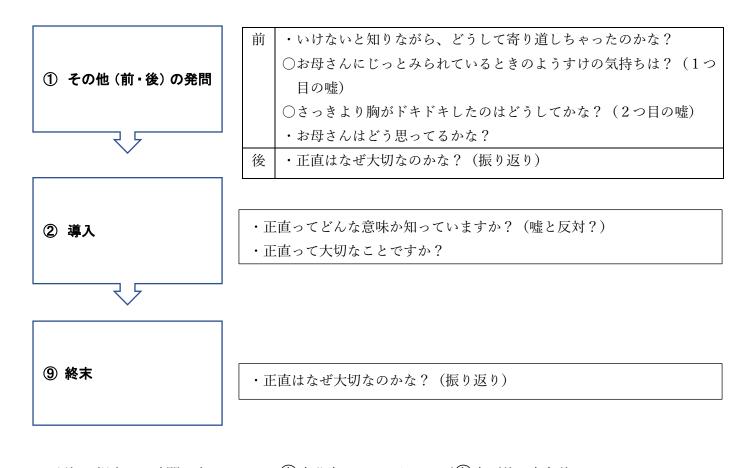
柏原小学校 道徳科授業プランニングシート

内容項目 (A-(2)) ① 内容項目 正直、誠実 ② 教材名 教材名 どんぐり 嘘をついたりごまかしたりしないで、正直に、誠実に行動してほしい。生 きていれば、失敗もある。ときには誘惑に負けてしまうこともあるかもし ③ 教師の道徳的価値観の れない。しかし、間違いを誤魔化すのではなく、間違いを認め、次の自身 明確化 の行動につなげていく、自己修正能力や、失敗を失敗だと受け止められる 心を育んでいってほしい。 個々に目を向ければ、失敗を認められる児童がいれば、認められない児童 もいる。最初は小学校生活が始まり、失敗を恐れる児童も多かったが、徐々 に自分の失敗を認めたり、他人の失敗を認めることができる児童が育って ④ 児童の実態 いると感じる場面を見かける。 (A) 主人公の失敗談から、どうするべきだっ を通して たか、なぜそうできなかったかを考える活動 を通して ⑤ ねらい (B) 嘘でごまかさず、間違いを認める正直な 自分でいよう とする (C) 心情 を育てる。 ◎このあと、ようすけは本当のことをお母さんにいったかな? イエス or ノー(青白帽子で意思表示) イエスの子たち ○どうして言ったの? ⑥ 中心発問 0 ○さっき言えなかったのに本当に言えるかな? 補助発問 0 ○言った方がいいのかな?ママに怒られるんじゃない? 児童の反応・

○どうして言わないの?正直って大切なことなんでしょ?

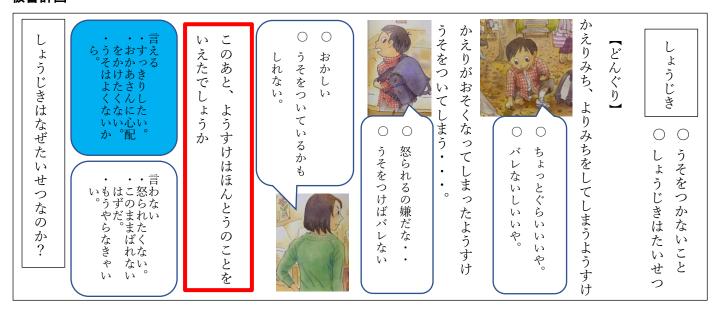
○言わなかったらこのまま嘘つきのままだよ?それでいいの?

○言わなくていいの?



※ 評価の視点を1時間の中に入れる。 自自分事としてとらえる/多多面的・多角的

板書計画



授業後の振り返りやメモなど